

足立区議会公明党

Table with 2 columns: 原案 (Original) and 修正案 (Amendment). Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計.

平成23年度予算は、基金201億円の取り崩しや57億円の区債発行によって編成された。歳入は、特別区民税が前年度を更に下回る見込みで、都区財政調整交付金も先行き不透明である。

歳出は、生活保護受給者数の急伸に伴う扶助費増や、区内中小企業の厳しい景況状況等、基金を取り崩す財源対策も2〜3年で限界と言われる。



美幸 小幡 委員

特別区民税等の徴収対策や未利用地の有効活用、区民との協働促進、財務諸表を活用した財政の見える化が重要である。

そこで、行政改革はもちろん、特別区民税等の徴収対策や未利用地の有効活用、区民との協働促進、財務諸表を活用した財政の見える化が重要である。

抗体検査の公費助成。高齢者施策では、特別養護老人ホーム等の増床、URとの協働による要介護者見守りサービス、介護予防体操のテレビ放映。治安対策では、ビューティフル・ウィンドウズ運動拡充、区内警察署・消防署との協働による防犯活動

予算委員会の討論(要旨)

平成23年度予算は、特定企業優遇等のムダ遣いは温存しながら、切実な区民要望である認可保育園増設には背を向け、ため込んだ基金は892億円と過去最高規模である。



修平 おぐら 委員

5歳以下の人口に対する認可保育園の定数は、近隣区の39%に比して足立区は11%以上も低い28.0%である。待機児童は昨年までの3年間で2倍以上、今年には更に深刻になり、保育の必要度指数が56点でも入れない異常事態となった。

今回の予算案は、各種基金から過去最大級の201億円を繰り入れ編成された。このペースで行くと、財政調整基金は平成25年度、減債基金は平成26年度に残高ゼロとなるにも

環境分野では、太陽エネルギー利用促進事業、エコモデル事業の購入地域を、利便性重視のため区内に限定しない予定だが、区内商店活性化のためにも区内での購入が望ましいと考えられる。

足立区議会自由民主党

Table with 2 columns: 原案 (Original) and 修正案 (Amendment). Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計.

本委員会は、何の具体策も打てない現政権の下、景気が足踏み状態の中で区民生活の向上や雇用不安をどう解消していくかが求められる重要な委員会であった。そうした中で平成23年度一般会計予算は前年より127億円の増の積極型予算となった。



和明 加藤 委員

その主な増要因を見ると、生活保護費等の扶助費が増大したことであり、基金の取崩しにより対応している。

最後に、地域のちから推進部が立ち上がることで、地域力が強化され、これまで以上に協働の絆が深まり、更に発展されることを期待する。

区は、我が党委員の指摘した事項等を尊重し、前向きに取り組み、区民が安心して暮らせる社会の実現に向け努力するよう強く求める。

区は、単なる貸しビルとなった東京芸術センターに、地代減免等計16億円もの優遇をした上、年間9千800万円を20年間払い続ける。身勝手な協定にも反する総合商事



けんいち 鈴木 委員

国民健康保険特別会計は、1人あたり5千180円、経過措置を講じて1千374円の保険料引き上げとなり賛成できない。賦課方式の変更は、今後の更なる保険料値上げに道を開いたものと指摘せざるを得ない。

基金のわずか2%を使い、23区で第2位の年間予算のわずか1%を増額するだけでくらしを支え、子どもから若者、高齢者まで安心して暮らせる足立区への第一歩となる予算となるものである。

足立区議会民主党・無所属

Table with 2 columns: 原案 (Original) and 修正案 (Amendment). Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計.

日本共産党足立区議団

Table with 2 columns: 原案 (Original) and 修正案 (Amendment). Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計.